

ユーザーレポート [第1回]

ミュワンHAインプラントは 新時代のインプラントです。



杉澤 満先生

杉澤歯科医院 院長
埼玉県東松山市開業
明海大学歯学部卒業
1988年開業

はじめに...

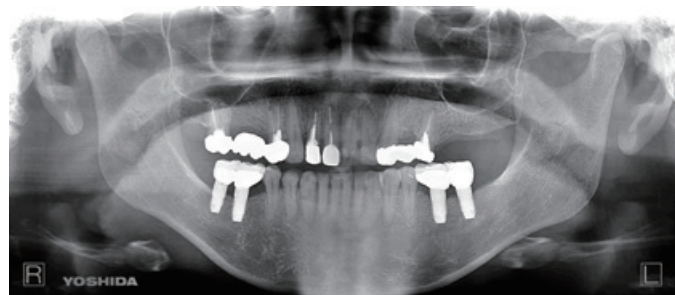
HAインプラントを使用して15年近くになりますが、早期に獲得されるインテグレーションに満足して現在も使用しています。

HAインプラントは骨接触率が高く、さらに近年では表面性状やインプラント体の形態が目覚しく進歩しているため、予知性が高くなり難症例にも適応することが可能です。

ミュワン HAインプラントを 使用して...

その中でも、ミュワンHAインプラントは、テーパードポティーにより小さい径の骨孔に挿入でき、インプラント周囲骨を噛み込みながら無理なトルクをかけることなく、機械的な初期固定を確実に獲得できることが最大の特徴です。インプラント治療を積極的に行っている先生方は、歯周疾患患者の多数歯欠損症例に遭遇することが多いと思います。このような症例にインプ

ラント治療を施行する場合は、上部構造の構想を配慮しつつ免荷期間をいかに短縮して治療するかが重要であり、そのためには、インプラント体の初期固定を確実に獲得することが大切です。特に1ピースインプラントの場合、アパットメント部が口腔内にさらされているので、治療期間が長くなると舌圧や咬合力などの外力により過重負担が発生し、対応に苦慮するケースを経験しました。そのようなケースに、TSタイプを使うことにより確実な初期固定を得ることができ、前歯部欠損の場合などは埋入即日のプロビジョナルを装着することが可能なため、スムーズに上部構造へ進むことができます。



↑両側臼歯部インプラント3年経過のパノラマ写真

症例において...

ミュワンHAインプラントのTSタイプは、1ピースタイプなのでシンプルです。私は、機能水であるオゾンナノバブル水を併用しオベを行うことで、術後感染の防止とインプラント周囲組織の速やかな鎮静化と組織修復が期待でき、より早期に上部構造を装着することが可能となりました。近年は口コミにより来院される患者さんが多く、症例数は年間70症例前後で、年間埋入本数は150本以上となり、患者さんの信頼を得ていることを実感しています。



学会について...

現在、インプラント関係を含む7つの学会に所属しています。ここ数年、毎年1年間の研究課題を決めて、基礎実験・学会発表・論文作成を行っています。学会は自分にとって修練の場であり、新たな発見をすることができるため良い刺激になります。

スポーツライフについて...

患者さんの健康管理をお手伝いする身として、まずは自分自身の健康を維持するためにスポーツは20年近く続けています。歯科医師は体力勝負ですから……。

この体力のお陰で、患者さんにエネルギーを与えることができるようになりました。インプラント治療により患者さんへ嘸むことの喜びを与えることができ、逆に患者さんからフィードバックされる“パワー”を貰えることが嬉しいです。

最後に...

どんな時代でも、「進化することを拒んではいけない」と思いますが。それには、術者の精神力(逆境に対する力)と日々の修練、そして熱意が必要かと思えます(体育系ですが……)。

そんな訳で、ミーワンHAインプラントはまさしく“新時代”の進化したインプラントであり、あらゆる症例に対して頼りになるインプラントです。



↑診療風景(フットワークを良くするため立位診療で行っています。)



待合室の風景→
安心感を与えるため
ローズ系でまとめています。



←
東武東上線、東松山駅から
歩いて7分程度。
商店街の中にあります。



↑スタッフとの写真。

YAMAHACHI 山八歯材工業株式会社

インプラント営業所 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-20-14 増淵ビル2F
TEL(03)3295-3451 FAX(03)3295-3452
E-mail: info@mu-one.com
URL: http://www.mu-one.com

本 社 〒443-0105 愛知県蒲郡市西浦町大知柄54-1
TEL(0533)57-7121 FAX(0533)57-1764
E-mail: box@yamahachi-dental.co.jp
URL: http://www.yamahachi-dental.co.jp/